

鳥取県平成30年度当初予算[14ヶ月予算] 【H29】2月補正(臨時)・【H30】当初

※平成29年度2月臨時補正予算とあわせて一体的に実施

◎平成29年度2月臨時補正予算と平成30年度当初予算をあわせて一体として切れ目なく財政運営を行うことにより、鳥取県中部地震からの復興の総仕上げなど喫緊の重要課題に果敢にチャレンジする。

- ・事業規模：3,557億円(対H29当初：+63億円(+1.8%))
- ・事業期間：平成30年2月～平成31年3月<14ヶ月>

平成29年度 2月臨時補正 予算額 171億円

- 1. 力強い農林水産業づくり 77億円**
 - (新)産地パワーアップ事業 (220百万円)
 - (新)鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業(328百万円)
 - 畜産クラスター施設整備事業(肉用牛、酪農) (289百万円)
 - (新)鳥取和牛改良試験研究施設整備事業 (491百万円)
 - (新)林業・木材産業強化総合対策事業 (1,596百万円)
 - 特定漁港漁場整備事業(公共事業) (3,374百万円)
 - 公共事業 (1,089百万円)他
- 2. 台風災害復旧と防災・減災対策 89億円**
 - 原子力災害対策事業費補助金 (253百万円)
 - 私立学校施設整備費補助金 (16百万円)
 - (新)防災・安全交付金(情報基盤整備)(公共事業) (32百万円)
 - 公共事業 (8,560百万円)
- 3. 働き方改革の推進 1億円**
 - 託児機能付きサテライトオフィス推進事業 (15百万円)
 - (新)女性リーダー育成・ロールモデル発信事業 (5百万円)
 - 介護福祉士等修学資金貸付事業 (9百万円)
- 4. 燃油高騰を踏まえた対応 1億円**
 - (新)燃油高騰対策支援事業 (4百万円)
 - 地域経済変動対策資金(平成29年度燃油高騰)
 - 制度創設(融資枠300百万円)
 - がんばる漁業者支援事業(H29年度燃油高騰対策) (9百万円)
- 5. 県営発電所へのコンセッション方式の導入に向けた対応**
 - (新)日野川第一発電所リニューアル概略検討業務 (債務負担行為 43百万円)

【公共事業(再掲)】
(131億円)

- 補助公共 (12,753百万円)
- 直轄 (301百万円)

平成30年度当初 予算額 3,386億円

【主要事業】

- 1. 震災後へのふるさとづくり 20億円**
 - 震災後へのふるさとづくり支援事業 (41百万円)
 - 鳥取県被災者住宅再建支援基金積立事業 (163百万円)
 - 「小さな拠点」機能形成推進事業 (47百万円)
 - (新)災害時活動基盤体制整備事業 (20百万円)他
- 2. 活力あふれる産業と働き方改革 163億円**
 - (新)スタートアップ応援ファンド運営事業 (2,500百万円)
 - (新)次世代種雄牛造成スーパー雌牛導入事業 (27百万円)
 - (新)鳥取県立ハローワーク(鳥取・倉吉・八頭)設置事業(181百万円)
 - 伯耆国「大山開山1300年祭」推進事業 (183百万円)
 - (新)鳥取県の美しい星空が見える環境の保全と活用事業(20百万円)
 - 空港管理費 (445百万円)他
- 3. 安心・安全な地域社会 106億円**
 - (新)脱・がん死亡率ワースト3事業 (13百万円)
 - (新)障がい者を地域で支える仕組みづくり事業 (8百万円)
 - (新)とっとり妊娠SOS相談体制整備事業 (3百万円)
 - (新)中部療育園移転整備事業 (23百万円)
 - (新)若年者オンラインカウンセリング実証事業 (4百万円)他
- 4. 人と地域の未来を拓く 20億円**
 - (新)英語4技能ステップアップ事業 (9百万円)
 - 舞台芸術拠点創造事業 (43百万円)
 - 国際競技大会開催事業 (58百万円)
 - (新)第30回全国「みどりの愛護」のつどい推進事業 (5百万円)
 - (新)若者広聴レンジャー事業 (5百万円)他

【公共事業】
(476億円)

- 補助公共 (27,992百万円)
- 直轄 (5,550百万円)
- 単県公共 (8,939百万円)他